

令和4年度 新聞を活用した教育活動実施状況

1 小学校

(1) 実施状況及び評価

① 授業等における活用状況

- 国語の時間に、記事の要約や感想をまとめている。
- 社会科や総合的な学習において、地域の産業、農業、文化等の学習テーマに基づき、新聞を活用した情報収集を行っている。
- SDGsに関連する世界や日本、身近な地域や他校の取組みについて情報を集め、自分たちができることは何かを話し合った。
- 家庭での自主学習において、興味を持った新聞記事について家族と話しながら自分の意見をまとめ、他の児童に紹介している。

② 地域と連携した取組み

- 新聞記事をきっかけに、地域振興に取り組む地元の方から話を聞き、学習した地域の魅力をパンフレットにまとめた。
- 食品ロスや野菜の価格高騰などの新聞記事をきっかけに、自分たちの給食残菜について考え、給食センターに提案した。
- 地域で活躍する企業や働く人の記事から、仕事の内容や働くことのやりがいなどを知り、自分の将来や夢について考えた。

<児童の望ましい変容>

- 読解力、要約力、語彙力の向上につながっている。
- 国内外の様々な記事に興味を持ち、児童同士で記事の内容について話す姿が見られるようになった。
- 自分たちが住む地域への興味関心の高まりに加え、他地域との比較を行うなど、視野が広がり、自地域の魅力や課題の気付きにつながっている。
- 複数の記事やインターネット情報との比較により、多面的な思考、客観的な思考の育成につながっている。

2 中学校

(1) 実施状況及び評価

① 授業等における活用状況

- 国語の授業において、複数の記事を読み比べながら、様々な考えに触れることにより、多面的な見方や考え方を学んでいる。
- 社会や総合的な学習において、地域の記事を収集し、地域のよさを学ぶとともに、他地域との比較を行うことにより、自地域の更なる理解促進や地域の将来のあり方など考えるきっかけとしている。
- 地域の高校の活躍や地元企業に関する記事を収集し、進路学習に活用している。
- いのちに関する記事を活用し、グループ討議を実施している。

② 地域と連携した取組み

- 地域の観光資源について、新聞記事を活用して学習しながら、保存に取り組んできた地域住民との交流機会を設け、地域の理解促進、郷土愛醸成につなげている。
- 職場体験の前後において、新聞を活用して地域企業の取組みを学び、企業に対する理解をさらに深め、進路に対する意識醸成を図った。

<生徒の望ましい変容>

- 新聞記事の要約やその発表を通し、事実や根拠を整理したうえで自分の考えをまとめ、プレゼンテーションを行う力の向上につながっている。
- 地域の魅力や価値の再発見につながるとともに、地域への理解が深まるにつれ、他地域と比較し、課題解決に向けた提言を行うなど、地域の担い手としての意識や将来地元で活躍したいという気持ちの育成につながっている。